



《今回の旅グルマ》
CRESSON journey
 車両協力：ナッツRV埼玉
 〒331-0052 埼玉県さいたま市西区三橋5-1705
 TEL.048-625-7722

キャンピングカーだからできる 寄り道・前泊・日光旅

美味しい食べ物、美しい景色を求めて、キャンピングカーで向かったのは日光。寄り道をしながら、のんびりと旅を楽しむため、途中の栃木県佐野市に宿を取ることになった。佐野市は公共交通機関でのアプローチが難しく、マイカーを利用するのが便利な場所といえるだろう。さらに、キャンピングカーであれば、宿泊地の候補も増え、自由にルートを決められるのがポイント。まずは埼玉でキャンピングカーをレンタルして、旅がスタートした。



渋滞を避けるため、早朝のスタート。休憩を多めにとり、寄り道をしながら、ゆっくりと進む。これが、キャンピングカーらしい楽しみ方でもある。時間に余裕があれば、前の日の夜に出発するのもいいだろう。



《今回の旅人》
山下 穂尊 yamashita Hotaka
 旅をサポートしてくれたのは、ミュージシャンでもありながら、文筆業まで、マルチな創作活動をする山下穂尊さん。元いきものがかりのギタリストで、現在はイラストレーター-KITO氏のイラストと自身のポエムをコラボレーションさせた活動「梅の花咲く頃」などを行っている。旅が好きで、いろいろな場所を訪れてきた旅のマイスター。今回はキャンピングカーでの旅を楽しんだ。

Instagram yamashita_hotaka

寄り道 1 知っているようで知らないカルピスの世界へ

カルピスのパワーを実感する工場見学

am 10:00

カルピス工場見学のため、群馬県館林市で高速を降りた。カルピスは1919年に発売開始されたドリンク。その歴史をたどる展示やカルピスの秘密を知ることができるミュージアムが工場に併設されている。「あっ、このパッケージイラスト知っている」など、懐かしい記憶が蘇ってくる。



エントランスをくぐると、この巨大なカルピスの象に迎えらる。奥にはオリジナルグッズやカルピス製品を販売するショップがある。このカルピス像にはちょっとした秘密もある。それが行ってみてからの楽しみ。



工場見学には事前予約が必要だ。駐車場も大きいので安心。カルピスを黄金比で試飲できるおまけまで付いている。



カルピス 미래のミュージアム

住 所：群馬県館林市大新田町166 電 話：0276-74-8593

定休日：なし 見学開始時間：10:00 / 13:00 / 15:00 定員最大20名、所要時間は約90分

<https://www.asahiinryo.co.jp/factory/gunma>



寄り道

2

ご当地グルメでお腹を満たすのが旅の醍醐味

佐野ラーメンに舌鼓を打つ

pm 12:00

キャンピングカー旅での楽しみがご当地グルメ。佐野市にやってきたのだから「佐野ラーメン」は外せない。市内には150件以上のラーメン屋があり、各店舗オリジナルの味を楽しめる。しょうゆベースのスープにコシのあるちぢれ麺が基本スタイル。現地で迷わないためにも、リサーチしておくのがおすすめ。



優しさとコクのあるスープがもちもちの麺と絡まる。定番のラーメン650円はもちろん、白しょうゆを使ったあっさり味の白のラーメン750円もリピートしたくなる。



二代目おやじの店 昌

住 所：栃木県佐野市下羽田町549-3 電 話：090-3538-0508

定休日：火曜日 営業時間：ランチ 11:30～15:30 (スープがなくなり次第終了)

<http://oyajinomise.com>





寄り道
3

渡良瀬川の流れる北関東の平野を一望できる高台に鎮座する

足利織姫神社で縁結びを祈る

pm 01:30



佐野市のお隣、足利市にあるのが足利織姫神社。人、健康、知恵、人生、学業、仕事、経営の7つの縁を結ぶとされ、全国から参拝者がやってくる。境内へ向かう階段を登ると、高台の上に立派な社殿が。振り返ると、開けた平野を雄大な姿で流れる、渡良瀬川の美しい川面が目飛び込んでくる。その光景に癒される。

足利織姫神社

住所：栃木県足利市西宮町3889

電話：0284-22-0313

https://www.orihimejinjya.com



寄り道 4 北緯36度 東経139度 日本列島のどまんなか 道の駅で買い出し&休憩

pm 04:00

佐野市のマスコット「さのまる」が出迎えてくれたのは、全国でも屈指の人気を誇る道の駅「どまんなかたぬま」。2023年にリニューアルして、さらにパワーアップしていた。いろいろな施設があって、アミューズメントパークの様な充実ぶり。駐車場も広く、大きなキャンピングカーでも気軽に立ち寄れる場所といえるだろう。地元の食材や食べ物もたくさんあるので要チェック。



特産品を扱う「彩り館」をはじめ、地元の味を楽しめるレストランもある。ちびっこ広場、ミニSLなど、ファミリーでも楽しめる施設もたくさんある。たぬま温泉の足湯では、足洗い場まである広々とした施設。あまりの心地よさに長居してしまう。

マナーを守って道の駅を利用しよう!!



道の駅
どまんなかたぬま
川田裕一さん

※写真NGのため写真はさのまる

「以前は物干しを出したり、必要以上にスペースを使う人がいましたが、最近では利用者が増えたので、そのようなお客さんは少ない」という川田さん。しかし、みんなで利用する場所なので、洗面所を占有したり、施設を利用しないで長時間駐車場を占有するのはやめてほしいと。他の人が気持ちよく道の駅を利用できるように行動することが大切だ。



車椅子マークの所に駐車しない

車いすマーク(国際シンボルマーク)のある駐車スペースには、健常者のみが乗車している場合は駐車しないようにしましょう。



キャンプ行為は行わない

たとえ短時間の休息であっても、オーニングを広げたり、椅子やテーブルなどを車外に持ち出してキャンプ場代わりに使わない。

前泊 焚き火エリア併設!! 本格的な天体観測もできる!!

5 RVパークでゆったり前泊

pm 05:30

佐野市でグルメ、観光を満喫したら、市内にあるDANRANアウトドアフィールド RVパークにチェックイン。市街地にあるホテルの駐車場がRVパークになっていて、徒歩圏内に佐野ラーメンも点在している。車内でくつろいで、歩いて食事へ出かけられる好立地だ。



RVパークチェックインは奈良渕316敷地内のDANRANアウトドアフィールドで。



佐野名物のいもフライに挑戦。ジャガイモに衣を付けたフライが串刺しされていて、お好みのソースをかけて食べる。カウンターにはたくさんのソースがあって、どれを選んだらいいのか迷ってしまう。おすすめは定番のミツハフルーツソース。



広いスペースのRVパークによっては、オーニングを出して、テーブルまでセッティング可能。本格的な天体望遠鏡がレンタルできるので、のんびりと星を観察しながらナイトタイムを楽しむのもいい。山下さんはレイルロードランタンなど、ヴァンテージランタン手に楽しんでいる様子。



キャンピングカーであれば、いつでも横になれる場所を確保できるのがありがたい。リビングエリアをベッド展開することで、体の大きな人でも、広々としたスペースで就寝できる。

新名物発見

2023年4月誕生

佐野らーめんソフト

市観光協会と大学生が共同開発した佐野ラーメンのスイーツを発見! 食べられるのはRVパークがあるここだけ。コーンタイプとカップによってトッピングが違うが、このカップタイプは、バニラソフトにメイプルシロップがかけられ、ナルト、メンマ、海苔をトッピング。チャーシューの代わりにさのまる最中をトッピングしている。コーンタイプではラーメンスープをかけることも可能。甘さと時々やってくる塩味が絶妙なハーモニー。



RVパーク併設アウトドア施設「奈良渕316」カフェにて絶賛販売中!!

DANRANアウトドアフィールド RVパーク

住 所: 栃木県佐野市奈良渕町316 電 話: 0283-21-6868

受付時間: 9:00~19:00

利用料金: 1泊 3,800円 / 1台

<https://www.kurumatabi.com/park/rvpark/1116.html>



寄り道 6 晴れた日は80km先のスカイツリーまで見える絶景!
唐沢山で朝の空気を深呼吸

am 08:00



佐野市の北側には標高2486mの男体山がある。その山並みに連なるようにしてあるのが唐沢山。佐野の市街地からすぐ近くに唐沢山城跡があることから、地元の人に親しまれている場所だ。駐車場にクルマを停め、唐澤山神社へ訪れたり、2時間程度のハイキングコースも設定されている。

唐沢山頂駐車場

住所：栃木県佐野市富士町1409



寄り道 7 名門金谷ホテルの味をキャンピングカーで
車内でゆったり朝食

am 10:00

1873年創業という日光金谷ホテルのパン工場が、日光へ向かう途中にあった。直売店で出来立てのパンを購入したら、車内でランチ。ホテルバターのお土産も購入したが、冷蔵庫があるので安心。

金谷ホテルベーカリー 本社工場直売店 <https://bakery-4225.business.site>

住所：栃木県日光市土沢992-1 電話：070-8836-3488 定休日：なし 営業時間：10:00~16:00



寄り道 8 混雑前の早い時間に渋滞ポイントを通過
いろは坂を越え中禅寺湖へ

am 11:00

日光最大の観光スポットでもある中禅寺湖へ。途中、どうしても通過しなければいけないのが、山道のカーブが連続するいろは坂。大きなキャンピングカーにとって不安を感じるのが、スピードを落として、ゆっくりとカーブへ進入するのがポイント。重心が高いため、普通の車より横へ振られることをイメージして、ステアリングの切れ角を最小にできるようにコース取りすることを心がけよう。



目的地 高さ97mを誇る日本三大名瀑を目前に

9 華厳ノ滝でマイナスイオンに癒される

pm 12:00

日光周辺にはたくさんの滝があるが、最も有名なのがこの華厳ノ滝。中禅寺湖の水が落ちてくる壮大な光景は見る人を圧倒する。エレベーターを使って、滝を間近でみられる観爆台へ行くと、目の前には滝つぼが。爆音とともに水飛沫が舞う豪快な光景を目の当たりにできる。目の前の滝の姿をみていると、時間の経過も忘れてしまう。



エレベーターで約100m下がった場所は、渓谷のちょうど中央付近。水飛沫が舞っていて、日差し強い日も涼しく、フレッシュな空気に包み込まれる。そのせいか、気温も低く感じるがあるので、上着を1枚持っていくことがお勧め。滝の近くなので、撥水性のウェアがあるといいだろう。コンパクトに収納できて、夏場でもムレが少ないアウトドア用ウェアはベストチョイス。

華厳滝エレベーター <http://kegon.jp>

住所：栃木県日光市中宮祠 電話：0288-55-0030 定休日：なし
営業時間：8:00~17:00(3月~11月) / 9:00~16:30(12月~2月)



寄り道 10 日光の街を散策&昼食

pm 01:30

華厳ノ滝を後に、日光の街中へやってきた2人。遅めの朝食だったが、さずがにお腹が空いてきた。地元の食材を使ったレストランを探して見つけたのが「えんや」。とちぎ和牛、日光HIMITSU豚などがメニューにある老舗のレストランだ。柔らかいお肉が疲れをリカバリーしてくれる。ランチタイムは2時30分までなので時間には注意。

駅の目の前を通る国道119号線は日光東照宮へとつながる道で多くの観光客が訪れる。昔ながらの宿場町を感じる美しい街並みが続く。数々のショップや食事どころがあり、観光の名所としてにぎわう。

Restaurant Nikko えんや <https://www.enya-nikko.jp>

住所：栃木県日光市石屋町443 電話：0288-53-5605 定休日：月曜日 ※祝日の場合営業
営業時間：ランチ 11:00~14:30(L.O. 14:00) / ディナー 17:00~22:00(L.O. 食事21:00 / ドリンク 21:30)



寄り道 11 家に着くまでがくるま旅 帰りのSAで少し仮眠して帰宅

pm 04:00



帰りは日光から一気に、レンタカーショップがある埼玉を目指す。いろは坂のドライブ、トレッキングなどをしていたので、少々お疲れの様子。途中のサービスエリアでは、安全のために仮眠を取ることにした。キャンピングカーであれば、しっかりと疲れを取れる環境があるので便利。長旅であっても、このようにしてつづげることで、一般的な旅行とは違ったスタイルを満喫できるのはうれしい。



mont-bell

COLLECTION

今回の旅企画でモデルが着用していた衣装、
 キャンピングカー車内で使用したキャンプグッズや用品を
 こちらのコーナーで紹介します！
 こだわりの旅を彩るアイテムと一緒に掛げませんか？

協力：株式会社モンベル



WIC.T 山文様

¥2,860 (税込) **男女兼用**

優れた吸水・速乾性を備えながら、
 天然素材のような優しい肌触りを再
 現した高性能Tシャツ。



ライトシェルパーカ

¥10,890 (税込) **男性用**

防風性とはっ水性を備えた滑りのいいシェル素材に、暖かく蒸れに
 くい裏地を組み合わせたパーカー。いろいろなシーンで活躍する抜
 群の汎用性を実現する。

ウインドブラスト パーカ

¥7,040 (税込) **女性用**

耐久性と軽量コンパクト性をバランスよく
 両立させた、携行に便利なパーカ。



カモワッチハット

¥2,970 (税込) **男女兼用**

パードウォッチングや野外活動に最
 適なカモフラージュ柄のハット。



ストームクルーザー ジャケット

¥25,300 (税込) **男性用**

防水透湿素材のゴアテックスにニット素
 材を貼り合わせた素材を採用。軽量で着
 心地の良さが特徴。これ1着があればオー
 ルマイティに使えるので重宝する。

ペアスキンコットン T クマ

¥2,420 (税込) **男女兼用**

ざっくりとした肌触りの上質なコットンを使用した快
 適なTシャツ。洗い込むほど味が出てくる。



ディナリ パック 20

¥10,670 (税込)

男女兼用

荷物出し入れがスムーズ
 に行えるトップアクセスジ
 パー式のデイパック。



フィルストパック 15

¥9,350 (税込)

女性用

使いやすいポケットを備え、軽
 量で耐久性に優れる素材を
 使用した女性用パック。



ガイドパンツ

¥11,220 (税込) **男性用**

尻と膝部分に縦横2方向へのス
 トレッチ性を備え、耐久性にも優れた
 中厚手のパンツ。



サウスリム パンツ ライト

¥8,800 (税込) **男性用**

適度なハリ・コシを持つ薄手の
 素材を使用したパンツ。

マウンテンクルーザー600 ワイド

¥21,780 (税込) **男性用**

軽量で柔らかく、軽装備のトレッキングから小屋泊登山
 まで幅広く対応するミドルカットの全天候型ブーツ。



シームレス バロウバッグ #3

¥16,500 (税込) **男女兼用**

中綿の保温性を最大限に引き出し、高い伸縮性により
 快眠をサポート。#3は使用温度域を表していて、キャン
 ピングカーであればオールシーズン利用可能。



シャミースベスト

¥4,620 (税込) **女性用**

薄手ながら暖かく、心地よい肌
 触りのシャミース™を使用。軽
 量コンパクトで携行に便利。



サーモタンブラー 300

モンベルロゴ

¥1,045 (税込)

二層構造で優れた保温性と
 保冷性を備えた軽量タンブ
 ラー。ドリンクホルダーにも
 フィットする形状。



アルパインスタッキングプレート 20 ¥660 (税込)

重ねてコンパクトに携行できるプレート(浅皿)。素材はポリプロピレンで収納
 時のカタカタ音も軽減してくれる。

商品お詳細はホームページ《モンベル オンラインショップ》でご確認ください。 <https://webshop.montbell.jp> (左上QRコードからどうぞ)

新たな冒険への一歩、 モンベルと共に挑戦しよう！

1975年、創業者 辰野勇が2人の山仲間とともにスタートしたモンベル。機能美、軽量、スピーディな使用感などにこだわり、先進的なアイテムを開発してきた。モンベルの生み出す数々のアイテムは、日本の気候に合わせた機能性を発揮。キャンピングカーで活躍するアイテムもたくさんある。

そして、創業から50年近く、今ではエコツーリズムによる地域経済の活性化などの社会的なミッションを掲げながら、フィールド環境の向上に尽力している。そんなモンベルの特徴をよく表しているのが、各地にあるモンベルストアだろう。

ウェア、ギアなどのアウトドアグッズ販売に加えて、行動を起こしたくなるようなワクワク感がそこにあるのだ。体験したことのない、アウトドアアクティビティを発見して、実際に行動できる環境が整っている。

店舗によっては、カヌーやクライミングなど、ちょっと敷居が高いと感じていたアクティビティを楽しめる設備も。アウトドア経験豊かなスタッフがいて、丁寧に教えてくれるので、安心して新しいことに挑戦できる。

また、店舗ごとにイベントも開催されていて、経験豊富なスタッフとともにフィールドへ出かける企画などもあるという。グッズを買うだけでなく、モンベルストアを通してアウトドア体験を楽しめるのだ。

大きなキャンピングカーでは街中のモンベルストアへいけない……という人もご安心を。アウトドアフィールド近くに大型店舗もあり、さらに、道の駅内にもストアがある。2023年6月現在は全国に5か所。道の駅「南ふらの」「美郷」「越前おおの 荒島の郷」「富士吉田」「あそ望の郷きぎの」内にある。アクセスもいいモンベルで新たな冒険をスタートさせよう！



南富良野店



越前大野店



富士吉田店



モンベル・アウトドア・チャレンジ

モンベルでは全国各地でアウトドア・ツアー、イベントを開催。モンベルの野外活動、モンベル・アウトドア・チャレンジ(M.O.C.)として多くの人々が参加してきた。トレッキング、サイクリングを始め、いろいろなアクティビティが用意されている。ツアーは初心者から経験者まで、レベルに合わせたツアーがあるので、誰でも参加できる気軽さがある。詳しくは<https://www.montbell.jp/>をチェックしてみよう。



キャンピングカーユーザーさんにも使って欲しい!! mont-bell オススメグッズ4選

マルチ フォールディング テーブル
¥20,460(税込)

コンパクトに収納できて、高さを67cm、54cm、39cmの3段階に調整できる。安定性抜群で、座った時に膝がテーブルの脚に干渉するのを軽減する設計。



フォールディング ファイヤーピット ¥19,800(税込)

折りたたむと、30×42×5cmになり、ラゲッジスペースの隙間にも収納できる焚火台。2次燃焼構造で煙も少なく、しっかりと燃焼する優れもの。



JETBOILフラッシュ
¥18,480(税込)

0.5Lの水を約1分40秒で沸騰させるという驚きの高効率バーナーセット。旅先の休憩でちょっとお湯が欲しい時、すぐにお湯が手に入るのは便利。

プラズマ1000
ダウンジャケット Men's
¥27,940(税込)

羽織っていることを忘れてしまうほど軽量なのに、しっかりと保温するダウンジャケット。収納サイズφ10×14cmなので、クルマに常備しておきたい。



東京都町田市にあるショッピングパーク「グランベリーパーク」内にあるモンベルグランベリーパーク店は680坪の店内スペースで関東最大の大きさを誇る。登山、キャンプ、カヤック、自転車など品揃えも豊富。スポーツサイクルのサービスピット、クライミングやカヤックが体験できる設備も整っている。



モンベルグランベリーパーク店松井さん。登山が趣味で、経験も豊富。ツアーに参加したり、おすすめの山なども教えてくれる。このようなアクティブなスタッフがモンベルストアには多いのが特徴。

キャンピングカーでも持ち運び可能な軽量コンパクトなアイテムが揃っている。左写真のフォールディングカヤックは手前の黒いバッグに収納できるほど。ラゲッジスペースにピッタリのサイズだ。

モンベル グランベリーパーク店

〒194-8589 東京都町田市鶴間3-4-1 グランベリーパーク内

TEL.042-850-6123 FAX.042-850-7430

営業時間：10:00～20:00 定休日：不定休